



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたく御支援ください。

SEADSのホームページはこちらのQRコードから御覧いただけます。

令和4年度入校式を開催

4月7日（木）に令和4年度入校式が行われました。当日は市長をはじめ、市議会議員、農業の人材育成・確保に関する協定を結んでいる関係機関の方々をお招きし、新たに9名の新入生を迎え入れました。

それぞれ年齢や性別、出身地が異なる個性豊かな研修生が、本市で農業研修をスタートします。



(9名の第3期研修生)

三者合同顔合わせ会を実施

4月18日（月）に実習先農家と研修生、SEADSスタッフが一同に会し、顔合わせ会を開催しました。一人ずつ自己紹介をしたあとは、農業実習を円滑にスタートできるように、ルールや心構えなどを確認し、関係者一丸となって取り組んでいく体制を整えました。

校長挨拶では、「無理せず、一步ずつ着実に実力をつけていってほしい」というメッセージが伝えられました。



(桜の下、SEADS農場での研修)



(実習先農家への自己紹介を行った)



第3期 研修生代表メッセージ

岡村 絵美さん
 (大阪府出身)

食べることは生きること。私たちは食べることなしに生きていくことはできません。また、人は美味しい物を食べることで幸せになれます。

鶴岡という豊かな土地で、美味しく、安全な食材を生産することで、人々の命を繋ぎ、幸せにしたいと思います。

地域の先輩方にご指導賜りながら、研修に真摯に取り組み、農業を通じて様々な方とつながり、精進し、未来に向かって成長し続けていきたいと思っています。



第3期 研修生の紹介

江辺 高志さん
 (東京都出身)

実習先の農家さんがとても親切で、幅広く農業について経験させていただき、とても楽しく学ばせていただいています。

料理や釣り、キャンプやスノーボードを趣味としています。鶴岡市は全て実現できる環境が整っているので、私にぴったりだと思います。お世話になっている農家さんのもとでしっかり経験を重ねて、早く一人前になれるよう頑張ります。